

## 第 64 回論文特集号「炭素材料の最前線」への投稿のご案内

炭素材料はそのユニークな性質によって、分析化学における基礎的な酸化還元挙動の測定から最新エネルギー貯蔵デバイスまで、幅広く電気化学分野で利用されています。ナノ空間を利用した原子・分子スケールでの機能性発現、表面構造制御による界面反応の最適化、高い電気化学的安定性を活かした酸化還元反応の追求、特徴的な反応をとらえるために必要な分析手法の開発など、炭素材料を取り巻く電気化学はいつの時代においても最先端技術とともに在り、次世代技術への入り口となっています。

このたび「炭素材料の最前線」と題し、電気化学分野において利用される炭素材料について論文特集号を企画しました。グラファイト、グラフェン、ダイヤモンド、フラーレン、ナノチューブなどあらゆる種類の炭素材料をターゲットとし、インターカレーション、表面吸着、触媒作用、センシング、酸化還元分析、電気分解など炭素材料の電気化学分野に関連する論文を広く受け付けます。最新の研究成果をぜひご投稿下さい。

- **テーマ**  
「炭素材料の最前線」
- **キーワード**  
炭素材料、インターカレーション、表面吸着、触媒作用、センシング、酸化還元分析、電気分解
- **発行**  
2018年1月から Electrochemistry は電子版（フリーアクセス）のみの発行となっております。審査及び著者校正の終了した論文は早期公開されます。なお、本特集の書誌情報の確定は2020年9月頃になります。
- **申し込み方法**  
投稿者（代表者に○）、代表連絡先（TEL, FAX, e-mail）、論文題目（仮題でも可）、論文の種類を明記し、下記宛にお申し込み下さい。
- **投稿方法**  
投稿の際は  
<https://www.editorialmanager.com/electrochemistry/default.aspx> より電子投稿して下さい。またその際に、第64回論文特集号「炭素材料の最前線」への投稿である旨ご指定下さい。
- **問い合わせ先**  
〒101-0065 東京都千代田西神田 3-1-6 日本弘道会ビル 7F 電気化学会編集委員会（TEL: 03-3234-4213、FAX: 03-3234-3599、e-mail: [editor-in-chief@electrochem.jp](mailto:editor-in-chief@electrochem.jp)）
- **論文の種類**  
総説、総合論文、報文、技術報文、コミュニケーション、ノート。なお、本特集号は海外へのサーキュレーションを良くする為に、英文論文のみを掲載することになっております。紙面の都合で本号への掲載が難しい場合は、通常号への掲載になる場合があることをご了承ください。
- **執筆・投稿**  
本会ホームページをご覧ください。ORCID, Supporting Information にも対応しています。  
<https://www.electrochem.jp/english/electrochemistry/>  
投稿の際は  
<https://www.editorialmanager.com/electrochemistry/default.aspx> より電子投稿して下さい。

- **審査**  
通常の論文と同様の審査を行います。
- **申込締め切り**  
2020年2月15日（土）
- **原稿締め切り**  
2020年4月30日（木）